

2005年3月期 中間決算説明会

2004年11月17日(水)

CKD株式会社 取締役社長 神田草平

説明会のスケジュール

- 1、 2005年3月期 中間決算の概要説明
- 2、 経営施策
- 3、 セミコンジャパン2004のご案内
- 4、 質疑応答

1、中間決算の概要 (1) - 営業成績

・特徴 中間期として、過去最高益を更新。

(過去の最高は、2000年度上期の経常利益33.1億円、当期純利益18.7億円)

1. 16年9月中間期の連結業績(平成16年4月1日～平成16年9月30日)

(1) 連結経営成績

(単位: 百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年9月中間期	39,129	+ 25.9	4,171	+ 199.8	4,076	+ 234.5
15年9月中間期	31,091	+ 9.8	1,391	+ 83.3	1,218	+ 85.3
16年3月期	65,886		4,443		4,049	
(参考) 前年同期比	+ 8,038		+ 2,780		+ 2,857	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当 たり中間(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
16年9月中間期	2,395	+ 350.6	40.70	37.15
15年9月中間期	531	77.4	8.93	8.30
16年3月期	1,936		31.53	29.01
(参考) 前年同期比	+ 1,864		31.77 + 355.8%	28.85 + 347.6%

1、中間決算の概要 (2) - 通期予想

・ 目標 通期での経常利益過去最高の更新に挑戦。

(過去の最高は、2000年度の売上高 930億円、経常利益 69.5億円)

2. 17年 3月期の連結業績予想(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

	売 上 高		経 常 利 益		当 期 純 利 益	
	百万円		百万円		百万円	
通 期	76,000		7,100		4,100	
(参考) 前 期 比	+ 10,114	15.4%	+ 3,051	75.4%	+ 2,164	111.8%

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 65円36銭 (前期比 +33円83銭)

(過去最高は、2000年度の47円51銭)

1、中間決算の概要 (3) - 財政状態、キャッシュ・フロー

(2)連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年 9月中間期	68,052	28,703	42.2	445.05
15年 9月中間期	61,329	23,185	37.8	397.69
16年 3月期	63,397	24,099	38.0	412.52
前年同期比	+ 6,723	+ 5,518	+ 4.4	+ 47.36

前年同期比の主な内訳

・現預金増加	12億	・純利益増加	38億
・売掛債権増加	42億	・自己株式売却	25億
・たな卸資産増加	22億	・配当金支払	6億

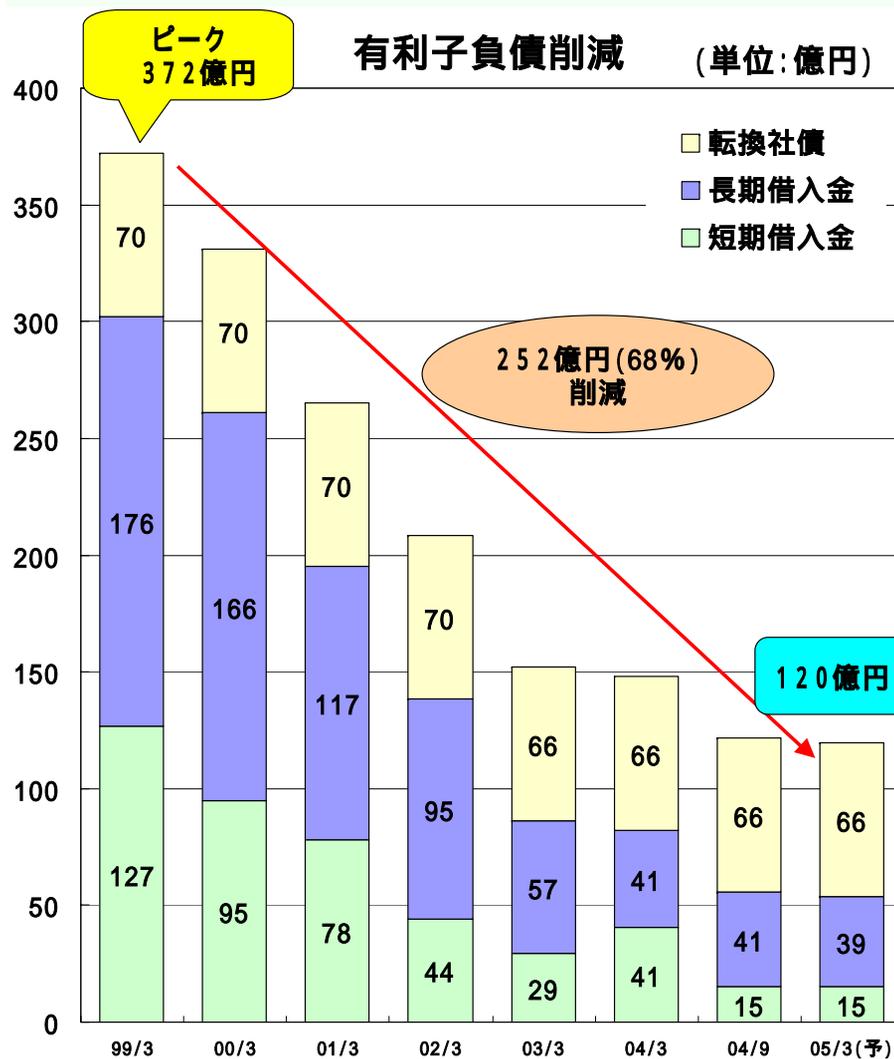
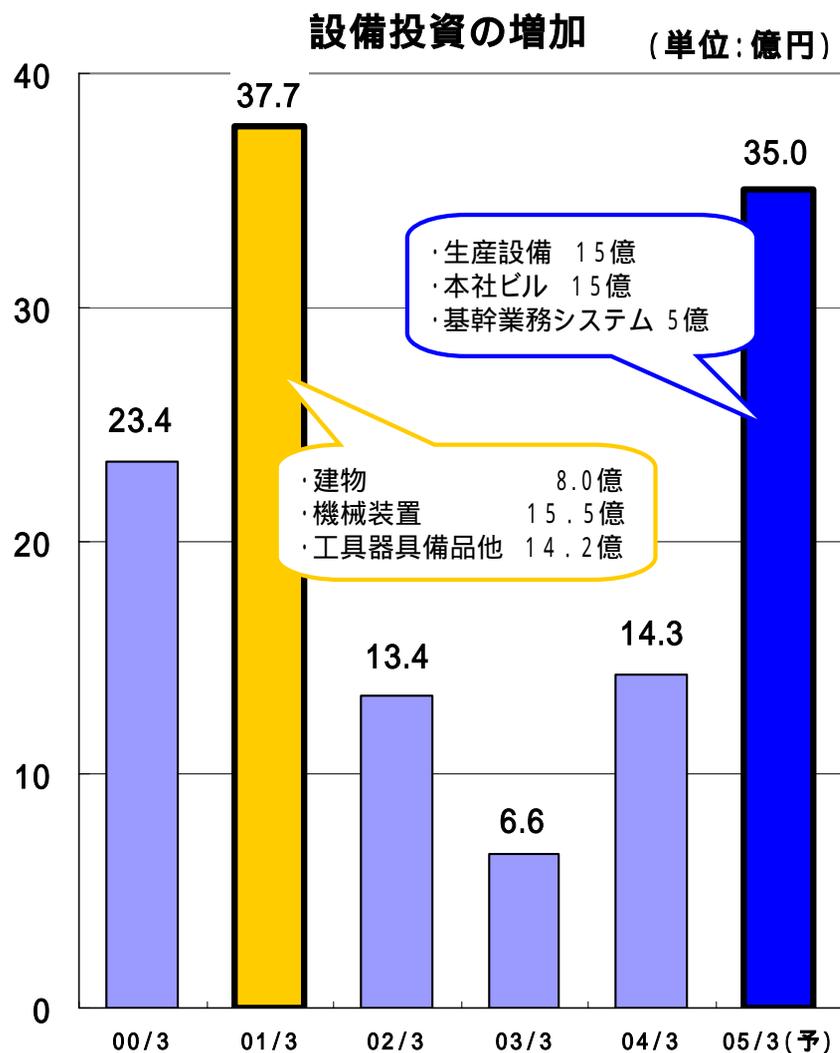
(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年 9月中間期	2,156	798	311	5,303
15年 9月中間期	389	408	1,309	4,135
16年 3月期	1,578	811	1,878	4,136

CFの主な内訳

・税前利益	41億	・有形資産取得	8億	・借入金返済	24億
・減価償却費	10億			・配当金支払	3億
・売掛債権増加	21億			・自己株式売却	26億
・たな卸資産増加	12億				

1、中間決算の概要 (4) - 設備投資、有利子負債の状況

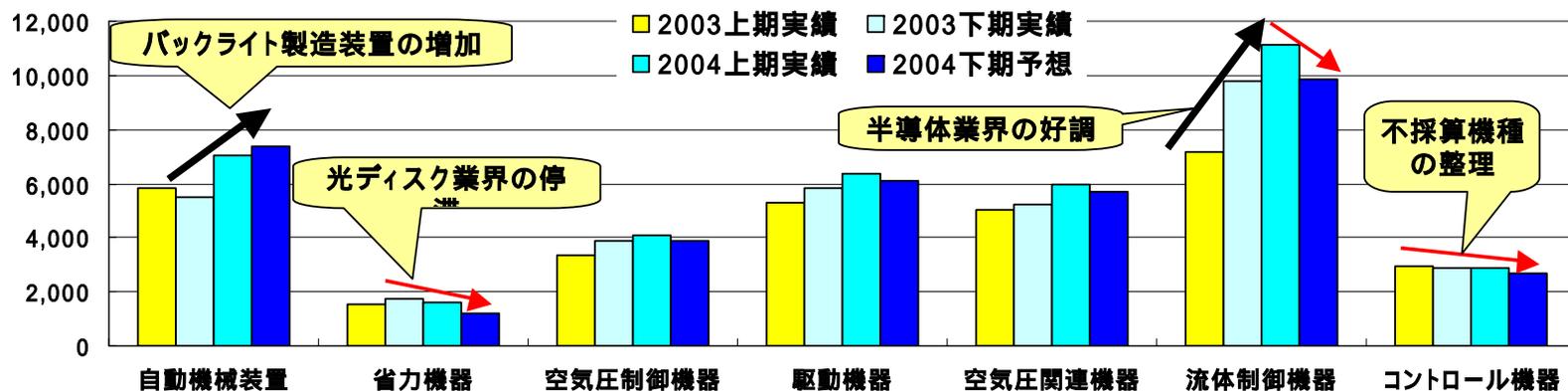


1、中間決算の概要 (5) - 機種別売上高 (実績と予想)

- 特徴 (1) **自動機械** : 04年度上・下期ともにバックライト製造装置の好調。
- (2) **機 器** : 流体制御機器の上期増加、下期減少。省力機器の前期比減少。

(単位:百万円)

機 種	2003年度 実績			2004年度			上期対比下期増減	
	上 期	下 期	通 期	上期実績	下期予想	通期予想	上期対比	下期増減
							金額	率
自動機械装置	5,808	5,474	11,281	7,052	7,400	14,453	+ 348	+ 4.9%
省力機器	1,516	1,737	3,253	1,615	1,200	2,815	415	25.7%
空気圧制御機器	3,368	3,855	7,223	4,117	3,900	8,017	217	5.3%
駆動機器	5,268	5,856	11,124	6,392	6,100	12,492	292	4.6%
空気圧関連機器	5,021	5,249	10,270	5,944	5,700	11,644	244	4.1%
流体制御機器	7,142	9,762	16,904	11,144	9,871	21,015	1,273	11.4%
機器製品計	22,314	26,460	48,774	29,213	26,771	55,983	2,442	8.4%
コントロール機器	2,969	2,863	5,832	2,863	2,700	5,564	163	5.7%
合 計	31,091	34,796	65,886	39,129	36,871	76,000	2,258	5.8%



1、中間決算の概要 (6) - 連結損益計算書 (上期実績・下期予想)

- ・ 上期の特徴 売上高の拡大、売上原価率の低減(3.3%)。
- ・ 下期の目標 売上高は減少、コストダウンを推進し利益確保。

(単位:百万円)

科目	2003年度 実績			2004年度			上期対比下期増減	
	上期	下期	通期	上期実績	下期予想	通期予想	金額	率
	売上高	31,091	34,795	65,886	39,129	36,871	76,000	2,259
売上原価 (売上原価率)	22,752 (73.2%)	24,566 (70.6%)	47,318 (71.8%)	27,333 (69.9%)	26,042 (70.6%)	53,375 (70.2%)	1,291	(+0.8%)
売上総利益	8,338	10,230	18,568	11,795	10,829	22,624	966	8.2%
販売費及び一般管理費 (販管費率)	6,947 (22.3%)	7,177 (20.6%)	14,124 (21.4%)	7,624 (19.5%)	7,700 (20.9%)	15,324 (20.2%)	+76	+1.0% (+1.4%)
営業利益	1,391	3,052	4,443	4,171	3,129	7,300	1,042	25.0%
営業外収益	78	146	224	147	145	292	2	1.1%
営業外損失	251	367	618	243	250	493	+7	+2.8%
経常利益	1,218	2,831	4,049	4,076	3,024	7,100	1,053	25.8%

(参考) 経常利益増加の要因

	2004年度上期対比下期
(1) 売上高の増減による利益変化	681
(自動機	+ 91)
(機器	+ 772)
(2) 売上原価率の増減による利益変化	287
(自動機	+ 9)
(機器	+ 296)
(3) 販管費の増減による利益変化	76
(4) 営業外損益の増減による利益変化	9
計	1,053

1、中間決算の概要 (7) - 事業の種類別セグメント情報

前 期(平成15年4月1日 ~ 平成15年9月30日)

(単位:百万円)

	自動機械 部 門	機器部門	コントロールス 部 門	計	消去又は全社	連 結
. 売上高及び営業損益						
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,807	22,314	2,969	31,091	-	31,091
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	32	92	78	203	(203)	-
計	5,840	22,406	3,047	31,294	(203)	31,091
営 業 費 用	4,923	20,842	2,801	28,568	1,131	29,699
営 業 利 益	916	1,563	246	2,726	(1,334)	1,391
営業利益率	15.7%	7.0%	8.1%			

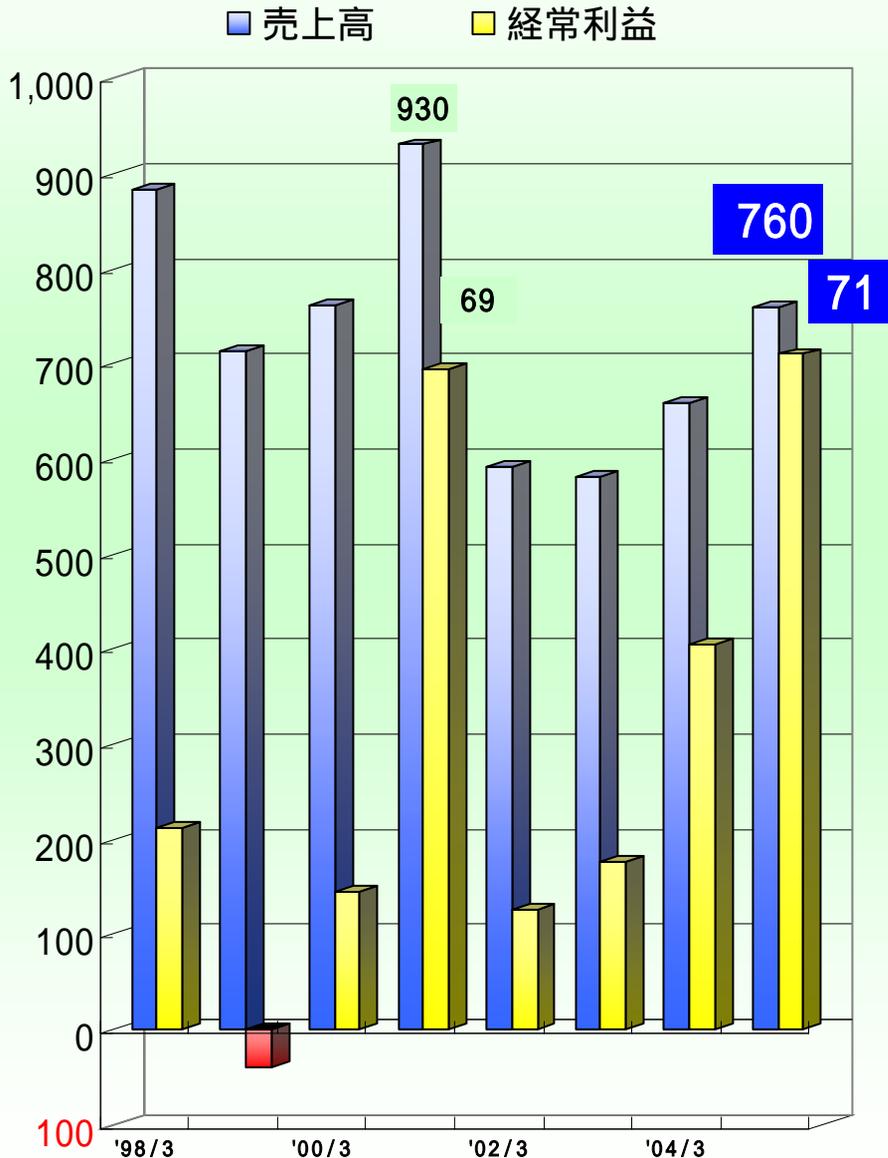
当 期(平成16年4月1日 ~ 平成16年9月30日)

(単位:百万円)

	自動機械 部 門	機器部門	コントロールス 部 門	計	消去又は全社	連 結
. 売上高及び営業損益						
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	7,052	29,213	2,863	39,129	-	39,129
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	183	0	183	(183)	-
計	7,052	29,396	2,863	39,313	(183)	39,129
営 業 費 用	6,055	24,752	2,704	33,512	1,445	34,957
営 業 利 益	997	4,644	158	5,800	(1,628)	4,171
営業利益率	14.1%	15.8%	5.5%			

前年同期比 売 上 高	+ 1,212 (+ 20.8%)	+ 6,990 (+ 31.2%)	184 (6.0%)	+ 8,019 (+ 25.6%)
営 業 利 益	+ 81 (+ 8.8%)	+ 3,081 (+ 197.1%)	88 (35.8%)	+ 3,074 (+ 112.8%)

2、経営施策



1、生産拠点の整備

- ・(株)ハイマティクスの閉鎖、CKDタイへの製品移管
- ・CKDコントロールズ(株)のCKD(株)への合併
- ・四日市工場をバルブ、犬山工場をシリンダ生産拠点へ
- ・四日市工場増築

2、人件費の流動化 (派遣社員の活用)

3、不採算機種種の整理統合

4、商品管理センターの統合

5、海外拠点の見直し (米国子会社の売却)

6、外部購入費削減 (購買CD、海外調達、集中購買、外注再編成)

7、国内販売子会社の統合

8、海外市場への販売開拓 (CKD-USA、CKD上海、CKD韓国)

9、新たな挑戦 – 第2ステージ

(1) 既存商品での販路拡大

(2) 新商品での売上拡大

目標 ・収益構造の変革 (売上高/経常利益)

(99年3月期)

(05年3月期)

713億円 / **4億円**

760億円 / 71億円

・財務体質の改善 (有利子負債)

(99年3月期)

(05年3月期)

372億円

120億円

248億円

3、セミコンジャパン2004のご案内

会 期 : 2004年12月1日(水)~3日(金)

会 場 : 幕張メッセ(国際コンベンションセンター)

出展場所 : ホール5 小間番号 B - 801

コンセプト : 半導体プロセスの進化を支えるCKD

【出展品】

- ・薬液用バルブ
- ・プロセスガス用バルブ
- ・プロセスガス用レギュレータ
- ・高真空用バルブ
- ・集積化ガス供給システム
- ・真空圧力比例制御システム
- ・液面制御スイッチ



ご静聴ありがとうございました

CKD株式会社